

2024 OPEN CAMPUS

オープンキャンパス開催! 開催時間 10:00~14:40 (受付開始 9:30)

8/11日 8/18日 8/25日
8/31日 9/8日 10/13日

体験模擬授業
実際に大学の授業を体験してみよう

なんでも相談
学生生活、入試対策等、なんでも相談してみよう!

キャンパスツアー
特長な施設を覗いてみよう

在学生フリートーク
在学生と色々な話をしてみよう

面接試験対策講座
実際の演習を通して面接対策を学んでみよう

OPEN CAMPUS (予約サイト)
イベントもりだくさんでお出迎え!

2025年度 入試 Topics

女子高校生のための実習体験教室

工科系大学を目指す女子高校生向けのイベント「女子高校生のための実習体験教室」を開催! 参加者には、女子スカラシップ入試の加点あり! 詳細はHPでご確認ください。

日時: 9/29(日)
要予約先着順 昼食付

受験前に申請できる奨学金

高校3年次に申請と採用の確認が可能です。奨学金が受け取れるかを確認してから受験することができます。

まもなく出願開始の入試!

高大接続入試

出願期間: 9/2(月)~9/12(木)
一次試験: 9/21(土)

- 本学入試で一番早い入試 ● 進路が早く決まる
- 現役生対象 ● オープンキャンパス参加必須

自己推薦入試

I期出願期間: 9/2(月)~10/10(木)
I期試験日: 10/19(土)

- 試験日程が豊富 ● 年内入試
- 自分自身をアピール! ● II期は地方会場で受験可

スカラシップ特待生入試

出願期間: 9/2(月)~10/10(木)
試験日: 10/19(土)

- 入学料全額免除
- 大会実績や資格、課外活動等の実績がある人
- 面接だけで試験 ● 学習成績の状況が4.3以上!

NEW

IOT Newsletter

テクノロジストたちの「いま」を伝える
ものづくり大学通信

INSTITUTE OF TECHNOLOGISTS



Vol. 33
2024年7月31日発行

ON AIR

FM NACK5 「カメレオンパーティー」に学生出演中!

ロボコンメンバー出演

オープンキャンパススタッフ出演

毎週日曜日放送のFM NACK5「カメレオンパーティー」で本学提供のコーナー「Fun! Fan! ものづくり」が放送中です。このコーナーは毎月1回、本学の学生が出演して、ものづくりをテーマに様々な視点からトークを展開しています。5月はNHK学生ロボコンプロジェクト、6月はオープンキャンパスのスタッフが出演しました。2024年10月まで放送を予定していますので、ぜひご聴取ください!

NACK5 番組名 カメレオンパーティー 放送日 毎週日曜日 12:55~17:55 (プロ野球オフシーズン中) 16:00~21:00 (プロ野球シーズン中)

第47回 技能五輪国際大会に 日本代表として 学生3名が 出場します!

2024年9月10日から15日にかけてフランス・リヨンで開催される第47回技能五輪国際大会に、建設学科から3名の学生が日本代表として出場します。学生たちは金メダルを目指し、連日練習に取り組んでいます。皆様の温かいご声援をお願いいたします。

【出場学生】

職種	学科・学年	氏名(出身校)
建設コンクリート施工	建設・3年	坂本 匠(茨城・藤代高校)
造園	建設・3年	笹野 隼平(東京・蔵前工科高校)
造園	建設・4年	田子 雅也(群馬・勢多農林高校)

最新情報 動画など
技能五輪国際大会 応援サイト
でチェック!



ウェブマガジン 「monogram」 続々記事公開中!

ウェブサイトやSNSでは伝えきれない、本学の教育研究や学生の活躍など全ての魅力をウェブマガジンでお届けしています。ぜひご一読ください!

今すぐ アクセス!



隈研吾文庫を開設!

建築家の隈研吾氏に、エッセイから作品集まで様々な著書26冊を寄贈していただきました。図書館・メディア情報センターに収蔵し、「隈研吾文庫」として学生の勉学に活用させていただきます。



公式サイト

大学HP バックナンバー

公式SNS

ものづくり大学 〒361-0038 埼玉県行田市前谷333番地 [E-mail] koho@iot.ac.jp 発行人: 國分 泰雄
[TEL] 048-564-3906 [FAX] 048-564-3507 編集: ものづくり大学 企画広報課企画広報係

「BRAND TOPIC」本学のスクールカラーは「茜色」。万葉集にも記述があり、元日の日の出の空を「初茜」と呼びます。 ※掲載記事の無断転載を禁じます。

オープンキャンパス シーズン到来!

受付担当

建設学科3年
篠原 菜々美さん



受付で意識していることを教えてください

オープンキャンパスに参加した皆さんが最初に私たちに会う場所であり、本学の第一印象になる場所でもあるので、明るく、分かりやすく、丁寧な対応を意識しています。また、分からないことがあった時に気軽に質問できるような雰囲気づくりを心がけています。

受付をしていて嬉しかったことはありますか

緊張している高校生が来たり、わくわくした表情の高校生が来たりして、自分がオープンキャンパスに参加した時を思い出しながら、自分がして貰ったら嬉しくなるような参加者に寄り添った対応を心がけています。その時に、緊張がほぐれたような表情をしてもらえると嬉しくなります。

高校生にメッセージ

オープンキャンパスに参加する時はドキドキして、迷ったり躊躇してしまう人も多いと思いますが、本学の良さは参加しないと感じられないことがたくさんあるので、ぜひ一度足を運んでいただきたいなと思います。学生スタッフ一同、全力で本学の魅力を知ってお手伝いをさせていただきます!

キャンパスツアー担当

情報メカトロニクス学科3年
松本 佳大さん



キャンパスツアーについて教えてください

授業等で利用する講義室や実習場、各研究室の研究発表やサークル、プロジェクトの紹介がメインです。それぞれの場所で、学生や先生方が自身の取り組んでいる事について一生懸命に説明してくれます。私の案内によって、参加者の皆様が安心して入学できるように元気な案内を心がけています。

おすすめのスポット、設備を教えてください

1つ目のおすすめスポットは学生会館です。1年を通して空調が効いていて、席もたくさんあるため友人と課題を進めたり、一緒に昼食を食べたり、思うように過ごすことができます。2つ目は製造棟の学習支援室です。ここは、学習に適した静かな環境で、仮眠に適したソファや息抜き用のボードゲームが置いてあり、勉強するために最適な環境が整っています。

高校生にメッセージ

私自身も高校生の頃にオープンキャンパスに参加して進路を決めました。これから進路を決める皆さんは、オープンキャンパスで本学の長所と短所を自身の目で確認して進路を選択していただきたいなと思います。オープンキャンパスに参加いただいた際には、私たちも本学の魅力を存分にお伝えしますから一度ならず何度でも参加して楽しんでください。

STAFF interview!

OCスタッフの 学生たちの声

フリートーク担当

建設学科4年
出口 優己さん



フリートークの魅力を教えてください

1番の魅力は、在学生の声を直接聞けることです。高校生が個人的に在学生に聞きたいことや、保護者の方が気になることを在学生フリートークでは気軽に相談できます。オープンキャンパスに参加していただいた方の不安を少しでも解消できるように、学生目線でお答えします。

参加者からどんな質問をされますか

特に学生生活についての質問をよくいただきます。サークルはどの位の頻度で活動しているのか、授業とサークルの両立はできるのかなどを質問されます。そういった要望にお応えするため、一部のサークルがブースを設けていますので、そこでサークル活動の詳しいお話を聞くことができます。

高校生にメッセージ

本学のカリキュラム等は、事前にパンフレットや資料に目を通されているかと思いますが、在学生フリートークでは、パンフレットには載っていない本学のリアルを直接お伝えできればと思います。オープンキャンパスに参加した際には、ぜひ在学生フリートークに足を運んでみてください。

大学の授業を 体感するチャンス! 体験模擬授業 スケジュール

おもしろ授業で
先端技術に
触れる!!

さまざまな角度から
建設の秘密に
迫る!!



実験実習 スペシャルデー!

情報メカトロニクス 学科

8/11(日)	ロボットアームを動かそう! はじめての製品デザイン ~3Dを駆使してイメージを形にしよう~
8/18(日)	AIと情報システム
8/25(日)	歩行するロボット機構を作って、歩かせてみよう!
8/31(日)	デジタル時代の金属加工 ~レーザ加工機を体験しよう~
9/29(日)	3Dプリンタを用いたアクセサリ製作

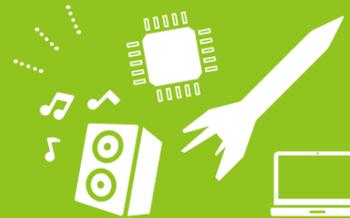
建設学科

見て実験して納得、エアコンの秘密
曲げ木の原理 電子レンジを用いた曲げ木方法
コンクリートの強さの秘密に迫る! ~大迫力の強度試験~
折り紙建築
Design for the other 90% : 世界を変えるデザイン

※写真は体験模擬授業の一例です。

高大連携推進中!

ものづくり大学では、近隣の高等学校等と協定を結び、積極的に交流を行っています。授業の一端に触れることで、ものづくり大学で学習する内容を知るとともに、ものづくりの楽しさ、素晴らしさを体感していただいています。



学SAITAMAプロジェクト 「『音の科学』~自分だけの オーディオシステムを つくろう!」を実施

2024年3月23日から25日にかけて、埼玉県教育委員会事業「学SAITAMAプロジェクト」の一環として、本学で「『音の科学』~自分だけのオーディオシステムをつくろう!」を実施しました。県内から5高校18名の生徒が参加して、各自がアンプ、スピーカーを一から作り始め、3日かけて完成させました。アンプ、オーディオは成果物として持ち帰っていただきました。



▲オーディオ製作の様子

NHK学生ロボコンプロジェクトが高校生と交流



▲活動紹介の様子



▲交流の様子

情報メカトロニクス学科の三井 実教授とNHK学生ロボコンプロジェクトが、新潟県高等学校ロボット技術研究協会や下館工業高校などで出張授業を行いました。プロジェクトの活動紹介の他、NHK学生ロボコンに出場したロボットのデモンストレーションを通じて高校生との交流を深めました。

宇宙研究開発プロジェクトが 横浜サイエンスフロンティア 中学・高校のロケットチームと交流

横浜サイエンスフロンティア中学・高校のロケットチーム「Sky Flowers」の皆さんと、宇宙研究開発プロジェクトが交流を行いました。宇宙研究開発プロジェクトは、2024年7月にイギリスで開催されるIRC国際大会(International Rocketry Challenge)に出場する「Sky Flowers」に向け、各部品の設計や加工方法についてアドバイスをを行いました。



埼玉県立行田特別支援学校の 生徒と交流

本学と埼玉県立行田特別支援学校は、教育連携に関する協定を締結しました。締結式当日は、行田特別支援学校の生徒の方々に図書館・メディア情報センターの窓拭き清掃を行っていただき、本学の教職員はキャンパス内のクリーン活動を行いました。清掃活動の後、情報メカトロニクス学科の三井研究室から手作り製造マシンで作ったポップコーンが振る舞われました。



2024台北キャピタルカップの造園職種で銅賞受賞!

建設学科4年の田子 雅也さん(三原研究室、群馬・勢多農林高校出身)が、2024年5月21日から24日まで台湾・台北市で開催された2024台北キャピタルカップに、造園職種の日本代表として出場し、銅賞を受賞しました。田子さんは、9月に開催される第47回技能五輪国際大会にも日本代表として出場するなど、国際舞台で活躍中です。



▲授賞式の様子(左から2番目が田子さん)

▲競技中の様子

第20回種子島ロケットコンテストで準優勝ほか2部門入賞!



▲青い水平線

▲成層圏

2024年3月7日から10日に開催された第20回種子島ロケットコンテストに宇宙開発研究プロジェクトが参加しました。ロケット部門のペイロード有翼対空種目に出場した「青い水平線」が準優勝および審査員特別賞ベストプレゼン賞(IHIエアロスペース賞)を受賞しました。また、ロケット部門の高度種目に出場した「成層圏」が3位に入賞しました。

NHK学生ロボコンに2年連続出場、奨励賞を受賞!

NHK学生ロボコンプロジェクトが、2024年6月9日に開催されたNHK学生ロボコン2024に出場しました。NHK学生ロボコンへの出場は2年連続15回目になります。大会には事前審査を突破した大学や高等専門学校から18チームが出場しました。本学は予選リーグで東京農工大学、大阪工業大学と対戦。ロボットのトラブルの影響もあり、1勝1敗で惜しくも予選敗退となりましたが、奨励賞を受賞しました。



▲奨励賞を受賞したメンバー

▲試合の様子

Autodesk Fusion 学生デザインコンテスト2024-25で2名が優秀賞!



▲「シヤニン」関根光さん

▲「使い分けができる机」大友陽奈さん

Autodesk Fusion 学生デザインコンテスト2024-25において、ものづくりデザイナーズプロジェクトに所属する2名の学生が優秀賞を受賞。総合機械学科4年の関根 光さん(小塚研究室、千葉県・中央国際高校出身)は「砂時計」をテーマに、建設学科1年の大友 陽奈さん(千葉県・千葉北高校出身)は、「理想の机」をテーマに作品を制作。大友さんは次作でも優秀賞受賞。

日本機械学会 畠山賞、日本設計工学会 武藤栄次賞を受賞!

総合機械学科卒業生(2023年度卒)の平田 恵都さん(荒木研究室、長野・長野県大町岳陽高校出身)、吉開 啓冨さん(佐久田研究室、千葉・柏の葉高校出身)が、日本機械学会 畠山賞を受賞しました。また、同じく卒業生の片山 岳陽さん(香村研究室、埼玉・所沢高校出身)が、日本設計工学会 武藤栄次賞を受賞しました。両賞ともに、関連する分野の卒業生で学業が優秀な者の中から表彰されるものです。



▲畠山賞を受賞した平田さん(左)、吉開さん(右)

▲武藤栄次賞を受賞した片山さん

第24回卒業設計コンクール展で JIA 埼玉優秀賞を受賞!

第24回卒業設計コンクール展(主催:一般社団法人埼玉建築設計監理協会)で、建設学科卒業生(2023年度卒)の藤村 圭央莉さん(岡田研究室、群馬・桐生市立商業高校出身)の作品「算数でつなぐまち」が、JIA埼玉優秀賞を受賞しました。藤村さんの作品は、JIA全国学生卒業設計コンクールに出展されます。また、同作品は赤れんが卒業設計展2024において、審査員賞(五十嵐淳賞)を受賞しています。



▲授賞式の様子

2023年度卒業式・学位授与式、2024年度入学式を挙行了しました。

2024年3月15日に卒業式・学位授与式、2024年4月3日に入学式を挙行了しました。2023年度は、273名が社会に羽ばたいていきました。入学式では、部活・サークルの勧誘も行われキャンパスが賑わっていました。



▲入学式

新入生歓迎BBQを開催



2024年4月19日、同窓会主催による新入生歓迎BBQを開催しました。4年ぶりに開催した昨年を上回る盛況ぶりで、新入生だけでなく上級生、教職員も多数参加して、入学したばかりの新入生を大学全体で歓迎しました。



▲卒業式

大学行事

卒業生の活躍

※所属・役職・学年等は全て受賞当時

日本ロボットシステム インテグレータ協会と 包括連携協定を締結

2024年4月23日、一般社団法人日本ロボットシステムインテグレータ協会と包括連携協定を締結しました。この協定を機に、中小企業を中心とした産業界における人材不足、生産性向上等の社会課題解決に向けて、ロボットシステムインテグレータ人材を育成するため本学への講師派遣や企業向けセミナーを実施する予定です。



▲園分泰雄学長(左)、久保田和雄会長(右)

ロボットシステムを 寄贈していただきました

Q-Brain株式会社および三立精機株式会社からロボットシステムを寄贈していただきました。2024年5月9日に感謝状贈呈式を行うとともに、情報メカトロニクス学科のロボットシステムコースの教員を対象にロボットティーチングの勉強会を開催していただきました。



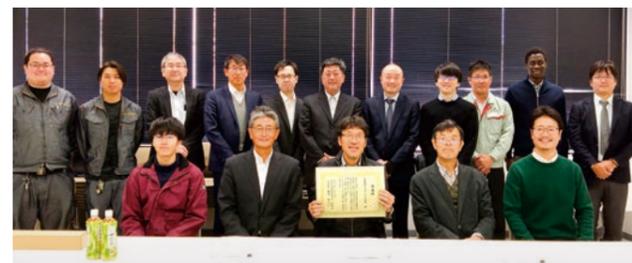
▲勉強会の様子



▲ロボットシステム寄贈感謝状贈呈

NEXCO東日本関東支社から 共同研究の感謝状を いただきました

建設学科の大垣研究室はNEXCO東日本関東支社とともに、鋼床版橋の下面補強に関する共同研究を4年間行いました。この度、同社から一定の成果を得たとの理由で感謝状をいただきました。今後、実橋の試験施工で残された課題を整理し、社会に役立つ技術として確立される予定です。



▲NEXCO東日本関東支社と大垣研究室の皆さん

草加市と「木橋リノベーション 事業に関する基本協定」を締結

2024年5月30日、草加市と「木橋リノベーション事業に関する基本協定」を締結しました。本協定により産学官が連携のもと、建設学科の大垣研究室が草加市内に架かる老朽化した4本の木橋をFRP等の新技術を活用し、長寿命化させることを目指します。



▲山川百合子草加市長(左)右:園分泰雄学長(右)

展示会に研究成果などを展示

【彩の国ビジネスアリーナ】

情報メカトロニクス学科の松本宏行教授が、3D CAD及び3Dプリンタを用いて設計開発した身体支持具や補助具を出展しました。また、同学科の荒木 邦成教授は、人協働型ロボットの実演を行いました。



【R&R建築再生展】

建設学科の大竹研究室の学生が設計を行った学内の新施設「ものづくりベース」の模型や、デジタルアプリケーションに関する展示を行いました。

建設学科の卒業制作を各所に寄贈

2023年3月に卒業した建設学科の4年生たちが卒業制作の作品を各所に寄贈しました。小野研究室の8名は、テーブルや本棚などの木製什器24点を鴻巣市内11か所の小学校や保育施設などに寄贈。佐々木研究室の5名は、共同研究プロジェクトとして、埼玉純真短期大学の図書館に木製の大型絵本書架、図書返却ボックスなどの5品を寄贈しました。



▲鴻巣市から感謝状を授与された小野研究室の皆さん



▲佐々木研究室の学生と埼玉純真短期大学の学生

行田市子どもまんなか駐車場の ピクトグラムをデザイン

ものづくりデザイナーズプロジェクトに所属する学生2名が、行田市の各公共施設駐車場に設置されている「行田市子どもまんなか駐車場」に用いるピクトグラムのデザインを制作しました。子どもをモチーフにしたピクトグラムは、行田市内の公共施設で優先駐車区画を表示するために活用されています。



▲学生がデザインしたピクトグラム



▲行田市役所駐車場のピクトグラム

皆野町と包括連携協定および 産学官連携協定を締結

皆野町において2件の連携協定を締結しました。皆野町との包括連携協定は、本学と皆野町が協力し、持続可能な地域社会の形成に寄与することを目的としています。「皆野町における森林資源の循環に係る連携協定」は、本学、皆野町、株式会社ウッディーコイケ、オフィスプラス株式会社による産学官連携協定で、持続可能な森林経営やまちづくりに資する事業を創出することを目的としています。



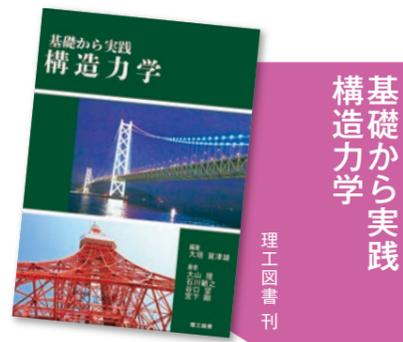
▲左からオフィスプラス(株)、本学、皆野町、(株)ウッディーコイケの皆さん

横山教授が埼玉県立 歴史と民俗の博物館友の会で 講演を行いました

2024年5月26日、建設学科の横山 晋一教授が、埼玉県立歴史と民俗の博物館で開催された「埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会」において講演を行いました。「日本の社寺建築」をテーマに、箭弓稲荷神社(埼玉県東松山市)が国の重要文化財に指定されるまでの調査の経緯について解説しました。



▲講演する横山教授



建設学科 大垣 賀津雄教授ほか執筆

大学課程の専門基礎授業に適した講義用テキストとしてまとめています。また、就職後も設計などの業務で参考になるように、鉄筋コンクリートや鋼構造の設計における基礎的事項などの情報を掲載しており、社会人になっても利用できるものになっています。



教養教育センター 土居 浩教授ほか執筆

なぜトイレにはスリッパがあるの？ 火葬場で箸わたしをするのはどうして？ そのヒントは、民俗学にありました。民俗学の知識を使って、ネット上の美談からLGBTQIA+まで、現在の世の中の各所に潜むいろいろな疑問や話題を取り上げ、豊富な図解とともにわかりやすく解説します。



建設学科 戸田 都生男教授ほか執筆

思わず腰を下ろしたくなる場所、ショートカットしたくなる小道など、利用者のふるまいに影響を与える興味深い空間があります。このような場所とアクティビティを観察することで、設計者は「ほどよい空間」をつくることができます。都市に暮らす人々の生態をつぶさに観察する環境行動学の調査手法をワークブックの形式で学びます。